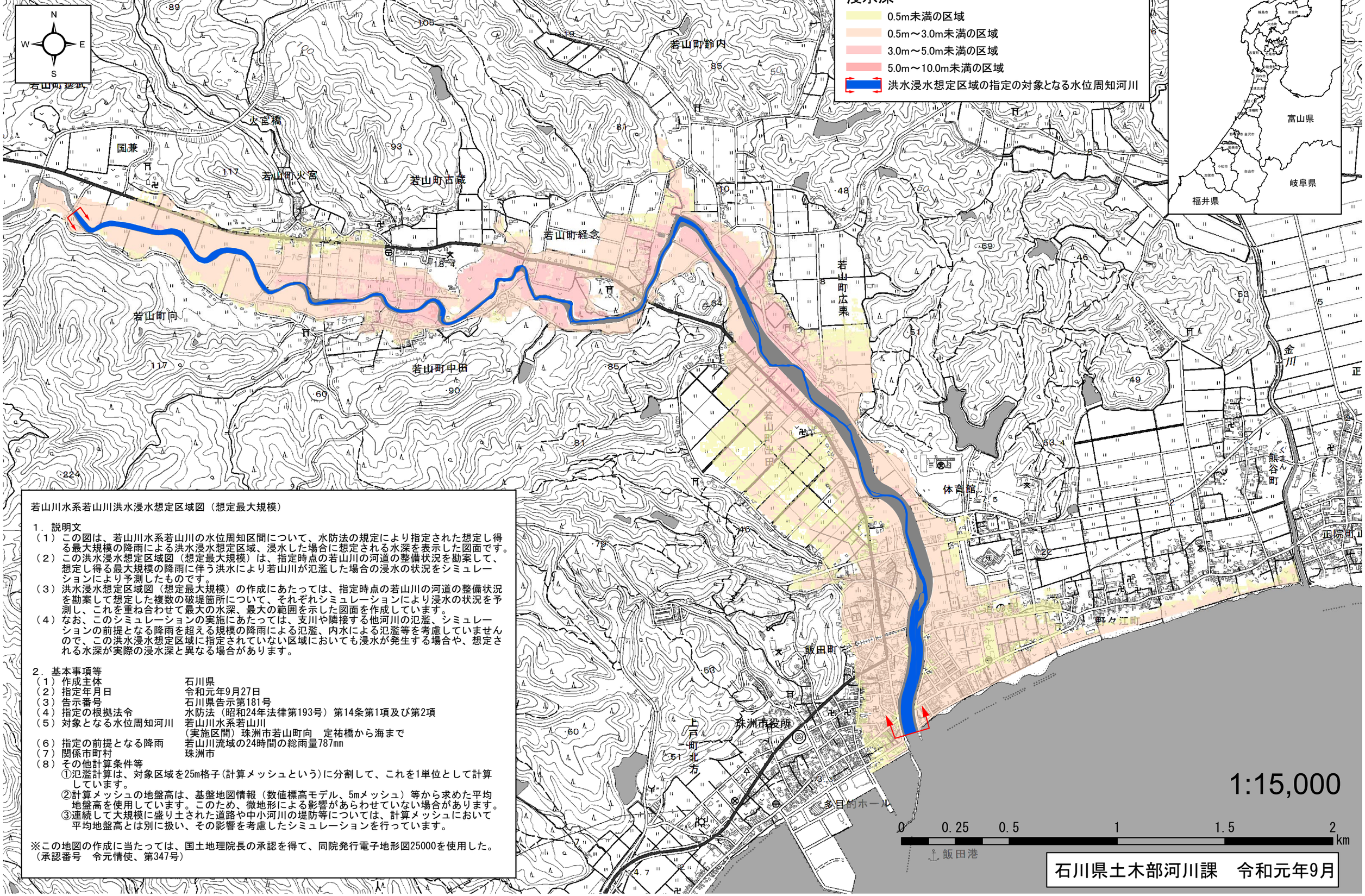
若山川水系若山川　洪水浸水想定区域図　（想定最大規模）



若山川水系若山川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

１．説明文

（１）この図は、若山川水系若山川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（２）この洪水浸水想定区域図（想定最大規模）は、指定時点の若山川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により若山川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）洪水浸水想定区域図（想定最大規模）の作成にあたっては、指定時点の若山川の河道の整備状況を勘案して想定した複数の破堤箇所について、それぞれシミュレーションにより浸水の状況を予測し、これを重ね合わせて最大の水深、最大の範囲を示した図面を作成しています。

（４）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川や隣接する他河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

２．基本事項等

（１）作成主体	石川県
（２）指定年月日	令和元年9月27日
（３）告示番号	石川県告示第181号
（４）指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項及び第2項
（５）対象となる水位周知河川	若山川水系若山川 （実施区間）珠洲市若山町向　定祐橋から海まで
（６）指定の前提となる降雨	若山川流域の24時間の総雨量787㎜
（７）関係市町村	珠洲市

（８）その他計算条件等

①氾濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。

②計算メッシュの地盤高は、基盤地図情報（数値標高モデル、5mメッシュ）等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響があらわせていない場合があります。

③連続して大規模に盛り土された道路や中小河川の堤防等については、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

※この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行電子地形図25000を使用した。
（承認番号　令元情使、第347号）

石川県土木部河川課　令和元年9月